



## 2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月13日

上場会社名 天昇電気工業株式会社  
コード番号 6776 URL <https://www.tensho-plastic.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 石川 忠彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 沼口 和成

TEL 03-6805-2577

四半期報告書提出予定日 2023年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	12,842	17.9	502	88.5	726	63.0	566	71.6
2023年3月期第2四半期	10,896	26.4	266		445	445.3	329	

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 978百万円 (7.5%) 2023年3月期第2四半期 909百万円 (548.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	33.28	
2023年3月期第2四半期	19.39	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	29,010	10,494	30.0	511.26
2023年3月期	27,559	9,521	28.8	465.86

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 8,698百万円 2023年3月期 7,926百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		3.00	3.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	17.2	1,000	65.3	1,200	59.4	900	47.0	52.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	17,014,000 株	2023年3月期	17,014,000 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	86 株	2023年3月期	86 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	17,013,914 株	2023年3月期2Q	17,013,914 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	10
(セグメント情報等) .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあり、景気は緩やかに回復が続くことが期待されます。ただし、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっております。また、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

このような状況下、当社グループは引き続き売上拡大に向け営業強化を図るとともに工程改善、生産効率の向上及び原価低減に取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高128億42百万円（前年同四半期比17.9%増）、営業利益5億2百万円（前年同四半期比88.5%増）、経常利益7億26百万円（前年同四半期比63.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益5億66百万円（前年同四半期比71.6%増）となりました。

セグメントごとの状況は、以下のとおりであります。

#### 日本成形関連事業

日本成形関連事業では、昨期まで新型コロナウイルス感染症及び半導体の供給不足により、納入先である自動車メーカーの完成車工場で操業停止や減産が実施されておりましたが、これらの解消により売上、利益ともに好調に推移しております。この結果、売上高102億88百万円（前年同四半期比13.6%増）、セグメント利益4億5百万円（前年同四半期比277.7%増）となりました。

#### 中国成形関連事業

中国成形関連事業では、昨期は新型コロナウイルス感染症拡大に伴う巣ごもり需要に連動したI C Tレイの販売が好調でしたが、今期はその反動もあり、計画を下回る結果となりました。この結果、売上高2億25百万円（前年同四半期比42.2%減）、セグメント損失18百万円（前年同四半期はセグメント利益65百万円）となりました。

#### アメリカ成形関連事業

アメリカ成形関連事業では、メキシコ第二工場稼働に伴い生産量が大きく拡大しております。この結果、売上高21億86百万円（前年同四半期比67.8%増）、セグメント損失2百万円（前年同四半期はセグメント損失26百万円）となりました。

#### 不動産関連事業

相模原市の賃貸建物、二本松市所在の土地から構成されております。売上高1億42百万円（前年同四半期比1.2%減）、セグメント利益1億15百万円（前年同四半期比1.6%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、290億10百万円（前連結会計年度末比14億51百万円増）となりました。

流動資産は、現金及び預金54億75百万円（前連結会計年度末比24百万円減）、受取手形及び売掛金37億63百万円（前連結会計年度末比1億77百万円増）等により138億68百万円（前連結会計年度末比7億85百万円増）となりました。

固定資産は、有形固定資産143億22百万円（前連結会計年度末比5億93百万円増）、投資その他の資産7億58百万円（前連結会計年度末比79百万円増）等により151億42百万円（前連結会計年度末比6億66百万円増）となりました。

#### ②負債

負債合計は、185億16百万円（前連結会計年度末比4億78百万円増）となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金28億66百万円（前連結会計年度末比19百万円増）、電子記録債務34億24百万円（前連結会計年度末比61百万円減）等により107億8百万円（前連結会計年度末比3億96百万円減）となりました。

固定負債は、長期借入金66億80百万円（前連結会計年度末比6億39百万円増）等により、78億7百万円（前連結会計年度末比8億75百万円増）となりました。

#### ③純資産

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上、為替換算調整勘定の変動、非支配株主持分の計上等により104億94百万円（前連結会計年度末比9億72百万円増）となりました。

④キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ24百万円減少し、55億47百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは10億63百万円の収入（前年同四半期4億72百万円の収入）となりました。主な要因は、税金等調整前四半期利益8億35百万円、減価償却費10億78百万円の計上、棚卸資産の増加4億50百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは17億40百万円の支出（前年同四半期15億円の支出）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出17億32百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは3億27百万円の収入（前年同四半期5億44百万円の収入）となりました。主な要因は、長期借入れによる収入13億円、長期借入金の返済による支出8億37百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2023年5月15日付「2023年3月期 決算短信」において公表いたしました連結業績予想を修正しております。修正の内容ならびに修正の理由につきましては、本日別途公表しております「2024年3月期第2四半期連結業績予想と実績との差異及び、2024年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,499	5,475
受取手形及び売掛金	3,585	3,763
電子記録債権	1,541	1,810
製品	842	1,207
仕掛品	188	230
原材料	1,006	1,125
その他	419	255
流動資産合計	13,083	13,868
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,980	5,352
機械装置及び運搬具(純額)	3,633	4,031
土地	3,499	3,566
その他(純額)	1,615	1,372
有形固定資産合計	13,728	14,322
無形固定資産		
のれん	6	—
その他	62	62
無形固定資産合計	68	62
投資その他の資産		
投資有価証券	333	423
その他	363	352
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	678	758
固定資産合計	14,475	15,142
資産合計	27,559	29,010
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,847	2,866
電子記録債務	3,485	3,424
1年内返済予定の長期借入金	1,481	1,623
未払法人税等	295	411
賞与引当金	243	235
その他	2,752	2,147
流動負債合計	11,105	10,708
固定負債		
長期借入金	6,041	6,680
退職給付に係る負債	254	245
その他	636	881
固定負債合計	6,931	7,807
負債合計	18,037	18,516

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,208	1,208
資本剰余金	1,034	1,034
利益剰余金	5,180	5,696
自己株式	△0	△0
株主資本合計	7,424	7,939
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	138	205
為替換算調整勘定	363	554
その他の包括利益累計額合計	501	759
非支配株主持分	1,595	1,795
純資産合計	9,521	10,494
負債純資産合計	27,559	29,010

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	10,896	12,842
売上原価	9,148	10,738
売上総利益	1,748	2,104
販売費及び一般管理費	1,481	1,601
営業利益	266	502
営業外収益		
受取利息	0	42
受取配当金	5	6
為替差益	158	159
その他	34	52
営業外収益合計	198	260
営業外費用		
支払利息	17	36
その他	1	1
営業外費用合計	19	37
経常利益	445	726
特別利益		
固定資産売却益	0	1
投資有価証券売却益	17	—
受取補償金	—	130
特別利益合計	18	131
特別損失		
固定資産除却損	0	0
本社移転費用	—	22
特別損失合計	0	23
税金等調整前四半期純利益	464	835
法人税等	153	257
四半期純利益	311	577
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△18	11
親会社株主に帰属する四半期純利益	329	566



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	311	577
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10	66
為替換算調整勘定	609	333
その他の包括利益合計	598	400
四半期包括利益	909	978
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	672	823
非支配株主に係る四半期包括利益	237	154

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	464	835
減価償却費	926	1,078
のれん償却額	11	6
賞与引当金の増減額(△は減少)	△0	△8
受取利息及び受取配当金	△5	△48
支払利息	17	36
為替差損益(△は益)	△35	△159
有形固定資産売却損益(△は益)	△0	△1
有形固定資産除却損	0	0
受取補償金	-	△130
投資有価証券売却損益(△は益)	△17	-
売上債権の増減額(△は増加)	△420	△377
棚卸資産の増減額(△は増加)	△143	△450
仕入債務の増減額(△は減少)	31	△228
未収入金の増減額(△は増加)	1	△55
未収消費税等の増減額(△は増加)	-	228
未払消費税等の増減額(△は減少)	△190	△8
その他	△76	352
小計	563	1,068
利息及び配当金の受取額	5	48
利息の支払額	△18	△36
法人税等の支払額	△80	△166
法人税等の還付額	2	18
補償金の受取額	-	130
営業活動によるキャッシュ・フロー	472	1,063
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,434	△1,732
有形固定資産の売却による収入	-	1
無形固定資産の取得による支出	△36	△14
関係会社株式の取得による支出	△31	-
投資有価証券の売却による収入	17	-
その他	△16	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,500	△1,740

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,249	1,300
長期借入金の返済による支出	△860	△837
リース債務の返済による支出	△114	△83
自己株式の取得による支出	△0	—
非支配株主からの払込みによる収入	321	—
配当金の支払額	△51	△51
財務活動によるキャッシュ・フロー	544	327
現金及び現金同等物に係る換算差額	164	325
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△318	△24
現金及び現金同等物の期首残高	4,075	5,571
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,757	5,547

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合は、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本成形 関連事業	中国成形 関連事業	アメリカ成形 関連事業	不動産 関連事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,060	389	1,303	143	10,896	—	10,896
セグメント間の内部 売上高又は振替高	18	40	—	—	59	△59	—
計	9,078	430	1,303	143	10,955	△59	10,896
セグメント利益 又は損失(△)	107	65	△26	117	263	2	266

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失は、営業利益ベースの数値であります。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

「アメリカ成形関連事業」において、三甲プラスチックスメキシココーポレーション第二工場建設に伴い、固定資産が増加しました。また、増資により現金及び預金が増加しました。

これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第2四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額は、「アメリカ成形関連事業」において、19億47百万円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本成形 関連事業	中国成形 関連事業	アメリカ成形 関連事業	不動産 関連事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	10,288	225	2,186	142	12,842	—	12,842
セグメント間の内部 売上高又は振替高	21	—	—	—	21	△21	—
計	10,310	225	2,186	142	12,864	△21	12,842
セグメント利益 又は損失(△)	405	△18	△2	115	500	2	502

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失は、営業利益ベースの数値であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。